

**平成30年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 スポーツ振興 課

1. 基本情報

1404

施設名	伊丹市立伊丹スポーツセンター		
施設の設置目的	市民の体育、スポーツおよびレクリエーションの振興と心身の健全な発達を図ることにより、市民福祉の増進に寄与するため。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯スポーツの推進		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 28 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間施設利用者数	
	今年度の目標値	450,000	今年度の実績値 438,001

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H26	H27	H28	H29	H30(上期)	H30(通期)
	貸館利用者数	-	-	-	42,295	351,010	171,556	348,557
	教室開講数	-	-	-	34	123	122	122
	教室受講者数	-	-	-	5,834	80,699	39,163	81,411
	イベント他参加者数	-	-	-	102	2,348	1,560	8,033

※H27年度は指定管理制度未導入。H28年度は、公益財団法人伊丹スポーツセンターで体育館棟のみの指定管理。

3. 経費情報

	区分	平成28年度(2016)	平成29年度(2017)	平成30年度(2018)	3カ年平均
収入	使用料収入	9,552	132,037	127,545	89,711
	事業収入	7,179	112,465	114,239	77,961
	その他	0	45	61	35
	指定管理委託料	133	0	0	44
	①合計	16,864	244,547	241,845	167,752
支出	維持管理				
	光熱水費	1,667	32,843	31,592	22,034
	清掃等委託料	1,900	30,058	24,583	18,847
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	1,182	9,310	6,331	5,608
	運営				
	人件費	4,494	139,731	150,595	98,273
	事業等経費	6,722	6,914	9,425	7,687
	その他	1,861	18,032	18,040	12,644
	指定管理納付金	0	3,903	1,279	1,727
	②合計	17,826	240,791	241,845	166,821
純収支(①-②)		△ 962	3,756	0	931

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ 〈単位:千円〉		H25	H26	H27	H28	H29	H30
	市の収入	-	-	-	618	6,579	2,939
	(内、使用料収入)	-	-	-	232	814	1,014
	市の支出	-	-	-	1,150	0	627
	(内、指定管理委託料)	-	-	-	133	0	0
実質経費(歳出-歳入)		0	0	0	532	▲ 6,579	▲ 2,312

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	A	清掃状況は現場及び日報により確認し、施設整備に努めている。修繕等は市担当課と協議を行い迅速に対応している。外灯の点灯時間はこまめに調整し、消費電力の節減に努めている。	A	施設内の清掃が行き届いており、清潔に保たれている。消費電力の節減し、環境に配慮した取り組みを行っている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	応急手当普及指導資格や管理に必要な資格の更新や、スポーツプログラマー資格取得等、計画どおりに実施している。	B	管理にあたって必要な資格を持った職員の配置を行い、計画どおり研修を実施している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	震災対策や災害時配備計画を策定し、連絡体制を整え、避難訓練を実施している。	B	連絡体制を整え、避難訓練を実施している。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	職員による、施設内巡回を強化すると共に利用者アンケートの結果や意見を分析し、利用者ニーズに合ったサービスの提供に努めている。	A	アンケートより施設の満足度が高く、利用者ニーズに合ったサービスを提供し、公平な施設運営に取り組んでいる。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		A	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	教室だけではなく、キッズフェスいたみを実施。また託児や出前講座、学校体育支援事業などを積極的に実施している。	A	スポーツの様々な体験が一度にできるキッズフェスいたみを新規に実施し好評であった。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	個人情報の記載がある書類等夜間に施錠し保管。また、情報セキュリティの強化を行っている。	B	個人情報の記載がある書類等を適切に取り扱っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	公益法人会計に基づいた会計を適切に行っている。	B	経理処理が適切に行われている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	平成30年度は集中豪雨、猛暑、台風などの異常気象で前年に比べて利用者数がやや減少したが、事業面では、指定管理者のノウハウを生かし、文化とスポーツを融合した事業「キッズフェスいたみ」を新規に実施し好評であったことから、次年度はより充実した事業展開に期待したい。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成30年12月19日 ～ 平成31年1月25日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	1.施設内の掃除は。 →「はい」93%「いいえ」7%	1.清潔な状態でご利用頂けるよう館内美化に努めます。
回答者数	2.教室の指導員の指導力は。 →「たいへん良い」45%「良い」36%	2.指導者研修等による指導力の向上を図ります。
454	3.施設の満足度は。 →「たいへん良い」29%「良い」66%	3.利用者満足度の向上に向け、イベントや教室事業の充実に努めます。
	4.職員の接客態度は。 →「たいへん良い」36%「良い」58%	4.利用者満足度の向上に向け、接客研修等を行います。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置